

学 部

令和 9 年度
(2027年度)

沖縄県立芸術大学 美術工芸学部

科目等履修生出願要項

美術工芸学部

令和9年度 沖縄県立芸術大学美術工芸学部 科目等履修生出願要項

沖縄県立芸術大学則第62条の規定により、本学において、科目等履修生として一又は複数の授業科目の履修を希望する者は、次により出願すること。

第62条 学長は、本学の学生以外の者で、本学において一又は複数の授業科目を履修することを願う者がある場合は、教育研究に支障がないときに限り、当該学部の教授会の議を経て、科目等履修生として入学を許可することができる。

(前期：令和9年4月入学)
(後期：令和9年10月入学)

1 履修期間

- 1 個学期 (前期) 令和9年4月1日～令和9年9月30日
(後期) 令和9年10月1日～令和10年3月31日
2 個学期 令和9年4月1日～令和10年3月31日

2 出願資格

入学前までに次の(1)又は(2)に該当する者。なお、外国人留学生（日本国籍を有する二重国籍者は除く。）においては、出願時点で(3)も満たすこと。

- (1) 高等学校を卒業した者又は本学においてこれと同等以上の学力があると認められた者
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又は本学においてこれと同等以上の学力があると認められた者
- (3) 外国人留学生は、修学に必要な日本語を理解できる者（日本語能力試験で日本語教育の参照枠（CEFRレベル）のB2以上（N2の112点以上））

3 出願上の注意

本学の科目等履修生制度は、学部学生が授業科目の登録を行い、なお余力がある場合に限り認められる制度である。したがって、登録人員に制限があり受講できない科目もある。また、受講人員が著しく少ない科目については、開講されない場合がある。

- (1) 提出書類が不備又は記載もれの場合は、受理しない。
- (2) 入学志願票等の記載事項に虚偽の記入がある場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- (3) 履修を希望する科目によっては、作品等の提出をもとめることがある。
- (4) 原則として、実技及び演習科目を除く科目について履修を認めるが、受講不可の科目もあるので、事前に事務局へ確認すること。
- (5) 「博物館実習」については、原則として本学の卒業生または修了生に履修を限る。
また、すでに令和8年度に行われた「博物館実習ガイダンス」に出席し、博物館実習申込書を提出していなければならない。
- (6) 「教育実習(長期)」、「教育実習(短期)」については、本学の卒業生および修了生で、教育実習の履修条件を備えた者に限る。ただし、出願する前に、教職課程の教員に相談すること。
- (7) 障がい等を有する等の入学志願者については、修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。
- (8) 在留資格を有しない外国人は、出願できない。（保有している在留資格の有効期限が履修期間内に切れる場合を含む。）

また、本学の科目等履修生では、「留学」の在留資格は取得できない。ただし、沖縄県外国移住

者子弟等留学生についてはこの限りでない。

4 出願期間

【前期】（令和9年4月入学）：令和9年1月22日（金）～2月5日（金）までの郵便局消印のあるもの。

【後期】（令和9年10月入学）：令和9年8月5日（木）～8月20日（金）までの郵便局消印のあるもの。

5 出願方法及び提出書類

本出願はオンライン出願で行う。大学ウェブサイトからオンライン出願ページに進み出願手続を行うこと。

入学考査料について

(1) 9,800円

（オンライン出願ページの指示に従い、以下の期日までに納付すること。納入方法はクレジットカード、コンビニ支払、ペイジー（Pay-easy）が利用可能。ただし、別途手数料がかかる。）

納付期日：【前期（令和9年4月入学）】：令和9年2月5日（金）まで

【後期（令和9年10月入学）】：令和9年8月20日（金）まで

(2) いったん納入した入学考査料は原則返還しない。

※本学の科目等履修生として在籍中の者が履修期間の更新及び新たな履修科目の追加を希望する場合、入学考査料の納付は不要となる。オンライン出願画面にて手続きが必要なため、事前に教務学生課に問い合わせること。

オンライン出願に際しては、入学志願票を含む下記書類を郵送（書留郵便で速達）する必要があり、その提出までが出願手続となるので留意すること。書類の提出は出願期間最終日の郵送発信局消印があるものに限り受理する。

*出願手続きについては「オンライン出願ページ」の注意事項を参照のこと。

オンライン出願ページ (<https://www.okigei.ac.jp/examination/application-online.html>)

*封筒の表に『美術工芸学部科目等履修生入学願書在中』と記入すること。

■提出書類一覧

提出書類	詳細注意事項等
①入学志願票	ア 入学考査料支払後に、登録したメールアドレスにマイページのURLが送付されるため、マイページから入学志願票をカラー印刷し提出すること。 イ 外国人志願者の氏名について、「氏名（漢字）欄」は、旅券に記載の英字氏名で記入し、「氏名（カナ）欄」は、カタカナで記入すること。 ウ 住所は、本学からの通知等が確実に受け取れる郵便番号・住所を記入すること。入力時の住所でよい。 エ 「最終学歴欄」は、卒業（修了）年月日、学校名、所在地を記入すること。 オ 「学歴欄」は、すべての教育機関にわたって、学校名、所在地名、修業年限、入学年月日、卒業（修了）年月日を年月順に記入すること。 カ 入学志願票には上半身（肩から上）、無帽、正面向き、出願前3ヶ月以内に撮影した一般的な単色背景のカラーの顔写真データを用意し、オンライン出願ページでアップロードすること。不鮮明、暗い、加工を施しているなど、本人確認が困難な写真は使用できない。写真は入学後の身分証にも使用する。
②履修希望科目表	・本学所定様式に必要事項を日本語で記入すること。

③卒業証明書又は 卒業見込み証明書	・出身高等学校長又は最終出身学校長が証明したもの（原本）を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。（出願者が訳し、署名したものでも可とする。） ※本学の卒業者又は卒業見込者及び履修期間の更新手続き者は提出不要。
④成績証明書	・出身高等学校長又は最終出身学校長が証明したもの（原本）を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。（出願者が訳し、署名したものでも可とする。） ※本学の卒業者又は卒業見込者及び履修期間の更新手続き者は提出不要。 ※「博物館実習」を希望する者は、関連科目の履修状況がわかる証明書をすべて提出すること。
⑤日本語能力を証明できる 書類（外国人のみ）	・外国人は、日本語能力試験（JLPT）で日本語教育の参照枠（CEFR レベル）のB2以上（N2の112点以上）に合格していると証明できる日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書（原本）を提出すること。 ※証明書は科目等履修生の出願締切前、2年以内のものとする。 ※履修期間の更新手続き者は提出不要。 ※日本国籍を有する二重国籍者は外国人として扱わないため、提出不要。
⑥旅券の写し等 （外国人のみ）	・外国人は、旅券の写し及び在留カードの表裏両面の写しを提出すること。 ※履修期間の更新手続き者は提出不要。ただし、すでに提出した在留カードに記載の在留期限が更新希望の履修期間内に切れる場合は、更新後の在留カードの写しを提出すること。 ※日本国籍を有する二重国籍者は、日本の旅券の写しを提出すること。
⑦住民票抄本等 （県内に住所を有する該 当者のみ）	・入学志願者本人又は配偶者、一親等親族が入学の日（前期4月1日、後期10月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する者（県内居住者という）は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本（原本）を提出すること。なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。また、配偶者又は一親等親族の住民票抄本を提出する場合、入学志願者本人との親族関係が確認できる戸籍謄本（原本）も提出すること。 ※履修期間の更新手続き者は提出不要。
⑧所属長の承諾書 （任意の様式） （該当者のみ）	・出願時に職務を持つものは、所属長の承諾書を提出すること。 ※履修期間の更新手続き者は提出不要。

6 提出先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
 沖縄県立芸術大学 事務局 教務学生課（美術工芸学部担当） TEL (098) 882-5080

7 履修科目

別添の「受講可能科目一覧」及び公開されているシラバスを参考にして、履修希望科目表に受講希望科目を記入すること。（開講学期は、美術工芸学部履修要領を参考にすること。）

ただし、カリキュラムの変更等に伴い、開設科目、開講学期またはシラバスの内容に変更が生じる場合もある。

シラバス掲載ページ (<https://unipa-web.okigei.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml>)

美術工芸学部履修要領 (<https://www.okigei.ac.jp/investigate/students/campuslife/classes.html>)

8 選考結果

選考結果は、前期は3月中旬、後期は9月中旬までに入学志願者に合格通知書及び入学手続書類等を

送付し通知する。

電話等による合否の照会には応じない。

9 入学手続等

合格通知書とともに送付する入学手続書類等にて詳細を説明する。

- (1) 手続期間 **【前期】令和9年3月11日(木)～3月18日(木)午後5時まで**
 【後期】令和9年9月15日(水)～9月24日(金)午後5時まで

- (2) 提出書類

- (ア) 誓約書兼個人情報の取り扱いに関する同意書（本学指定様式）
- (イ) 入学料領収書の写し（A4サイズでコピーしたもの）※原本の提出は不要
- (ウ) その他（合格通知書とともに送付する入学者心得に詳細説明）

- (3) 入学料及び聴講料等の納入

入学料及び聴講料は、本学が通知する振込依頼書より国内金融機関にて納入すること。

納入期限が土・日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その翌日までに納入すること。

聴講料は、授業登録後に本学が通知する額を納入する。

聴講期間が2個学期の場合は、聴講料の納入期間を2回（前期・後期）に分ける。

在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。

- (ア) 入 学 料 県内居住者 28,200円、その他の者 51,200円

※県内居住者：入学志願者本人又は配偶者、一親等親族が入学の日（前期4月1日、後期10月1日）の1年以前から引き続き県内に住所を有する者

- 納入期間 **【前期】令和9年3月11日(木)～3月18日(木)**
 【後期】令和9年9月15日(水)～9月24日(金)

- (イ) 聴 講 料 1単位 14,800円

- 納入期間 **【前期】令和9年4月1日～4月末日まで**
 【後期】令和9年10月1日～10月末日まで

- (ウ) 保 険 料 1,340円（任意） 保険加入期間は履修期間。

ただし、保険料は1年単位のため、半期の場合でも1年分の保険料を本学指定の口座へ振込むこと。

- ・学生教育研究災害傷害保険料 1,000円（1年分）
- ・学研災付帯賠償責任保険料 340円（1年分）

- 納入期間 **【前期】令和9年4月1日～4月末日まで**
 【後期】令和9年10月1日～10月末日まで

- (4) 履修登録期間 **【前期】令和9年4月上旬頃**
 【後期】令和9年9月下旬頃

履修登録については、出願書類に提出された履修希望科目表に基づき、受講が認められた科目を教務学生課において登録する。

ただし、集中講義科目については、前期集中講義は令和9年6月下旬頃、後期集中講義は令和9年11月下旬頃で、授業科目によって登録時期が異なる。詳しくは当該年度の『学年暦』及び『開設授業科目表』を参照。

- (5) 手続場所

沖縄県立芸術大学 事務局 教務学生課 TEL (098) 882-5080

10 留意事項

- (1) 前期および後期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものととして扱う。
- (2) いったん納入した入学料、聴講料等は返還しない。
- (3) 実技及び実習等に要する経費は別に負担することもある。
- (4) 後期の科目についても、前期の出願期間に出願できる。
- (5) 1 個学期に出願できる単位数は、原則として22単位までとする。
- (6) 入学時に職務を持つものは、所属長の承諾書を提出しなければならない。
- (7) 当該年度の開講の有無（隔年開講の科目もあるので注意を要する。）及び開講学期等については、当該年度の『開設授業科目表』を参照すること。

11 その他

- (1) 入学後の授業等で使用するため、入学までにパソコン（またはタブレット等）及びインターネットに接続できる通信環境を整えておくことが望ましい。推奨される仕様については入学手続き以降に周知する。
- (2) 日本語科目の履修を希望する外国人科目等履修生は、本学で行われる日本語プレイスメントテストを受けなければならない。なお、テストの結果によっては、履修登録する日本語科目が変更等になる場合がある。

R 9 年度（2027年度）受講可能科目一覧1

【 主 要 科 目 】

提供専攻：芸術学専攻

科目番号	授 業 科 目 名	単位数
23438	美学特講	2
23439	芸術学特講	2
23440	東洋美術史特講	2
23228	日本美術史特講	2
23441	西洋美術史特講	2
23227	比較芸術学特講	2
23448	美学演習Ⅰ-A	2
23449	美学演習Ⅰ-B	2
23452	芸術学演習Ⅰ-A	2
23453	芸術学演習Ⅰ-B	2
23464	西洋美術史演習Ⅰ-A	2
23465	西洋美術史演習Ⅰ-B	2
23468	語学演習A-Ⅰ（英語）	2
23469	語学演習A-Ⅱ（英語）	2
23470	語学演習B-Ⅰ（独語）	2
23471	語学演習B-Ⅱ（独語）	2
23472	語学演習C-Ⅰ（仏語）	2
23473	語学演習C-Ⅱ（仏語）	2
23474	語学演習D-Ⅰ（伊語）	2
23475	語学演習D-Ⅱ（伊語）	2
23476	原典研究A-Ⅰ（古文書）	2
23477	原典研究A-Ⅱ（古文書）	2
偶 23478	原典研究B-Ⅰ（漢文）	2
偶 23479	原典研究B-Ⅱ（漢文）	2
奇 23480	原典研究C-Ⅰ（ラテン語）	2
奇 23480	原典研究C-Ⅱ（ラテン語）	2

【 専 門 関 連 科 目 】

提供専攻：芸術学専攻

科目番号	授 業 科 目 名	単位数
23126	芸術学	2
23125	芸術心理学	2
偶 23135	彫刻史	2
23136	デザイン史	2
23137	工芸史	2
奇 23138	絵画史	2
23141	書道史	2
23142	現代芸術論A	2
23143	現代芸術論B	2
23145	一般芸術学	2
23146	日本美術史	2
23147	東洋美術史	2
23148	西洋美術史A	2
23149	西洋美術史B	2

提供専攻：彫刻専攻

科目番号	授 業 科 目 名	単位数
奇 22132	美術解剖学Ⅰ（骨）	2
偶 22133	美術解剖学Ⅱ（筋）	2
* 22202	金属演習	2

提供専攻：デザイン専攻

科目番号	授 業 科 目 名	単位数
* 24132	西洋建築史	2
* 24133	日本建築史	2
24252	CG基礎	2
24153	クラフトデザイン計画	2
24161	プロダクトデザイン論	2
24162	ビジュアルデザイン論	2
24163	図法及び製図A	2
24164	図法及び製図B	2
24171	視覚伝達論A（印刷）	2
24172	視覚伝達論B（映像）	2
24181	環境造形論	2
奇 24184	人間工学	2

提供専攻：工芸専攻

科目番号	授 業 科 目 名	単位数
25131	陶磁史	2
25132	染織工芸史	2
25151	生活造形論	2
25152	装飾論	2
25171	漆芸論	2
25177	色彩論	2

【 自 由 科 目 】

科目番号	授 業 科 目 名	備 考	単位数
* 21202	写真演習	定員10名 絵画専攻提供科目	2
24202	スクリーン印刷演習	デザイン専攻提供科目	2

※ 当該年度の開講の有無（隔年開講の科目もあるので注意。）及び開講学期等については、当該年度の『開設授業科目表』を参照すること。

※ 科目の欄外に「奇」と記載されている科目は奇数年度にのみ、「偶」と記載されている科目は偶数年度にのみ、それぞれ開講されるため出願の際は注意すること。

* 「西洋建築史」「日本建築史」「金属演習」「写真演習」については人数制限を行うため、登録人数が上限に達した場合は受講できない可能性があるため留意すること。

R 9 年度（2027年度）受講可能科目一覧 2

【教職課程関係】 「各教科の指導法」の科目

科目番号	授業科目名	単位数
61051	美術科教育法Ⅰ	2
61052	美術科教育法Ⅱ	4
61053	美術科教育法Ⅲ	2
61032	工芸科教育法	4

教育の基礎的理解に関する科目等

科目番号	授業科目名	単位数
* 61021	教育原理	2
* 61057	教職論	2
61025	教育行政	2
* 61022	教育心理学	2
* 61060	特別支援教育	2
* 61027	教育課程	2
* 61059	道徳の理論及び指導法	2
* 61061	総合的な学習の時間の指導法	2
61035	特別活動	2
* 61029	教育方法(情報通信技術の活用含む)	2
61062	生徒・進路指導論	2
* 61026	学校カウンセリング	2
61047	教育実習（長期）	5
61048	教育実習（短期）	3
61044	教職実践演習（中・高）	2

【博物館学課程関係】 博物館に関する科目

科目番号	授業科目名	単位数
62052	生涯学習概論	2
62012	博物館概論	2
62013	博物館経営論	2
62022	博物館資料論	2
62023	博物館資料保存論	2
62024	博物館展示論	2
62032	博物館情報・メディア論	2
62041	博物館教育論	2
62071	博物館実習	3

※ 当該年度の開講の有無（隔年開講の科目もあるので注意。）及び開講学期等については、当該年度の『開設授業科目表』を参照すること。

※ 教職課程関係の「教育実習（長期）」「教育実習（短期）」「教職実践演習（中・高）」及び博物館学課程関係の「博物館実習」の受講は、原則として本学を卒業または修了した者に限る。

* 教職課程関係の以下の科目は人数制限を行うため、登録人数が上限に達した場合は受講できない可能性があるので留意すること。
「教育原理」「教職論」「教育心理学」「教育課程」「道徳の理論及び指導法」「特別支援教育」「学校カウンセリング」「総合的な学習の時間の指導法」「教育方法（情報通信技術の活用含む）」

R 9 年度（2027年度）受講可能科目一覧3

リテラシー科目

科目番号	授業科目名	単位数
11045	国語表現法	2
* 13061	コンピュータ情報論	2
* 17111	英語Ⅰ	2
* 17112	英語Ⅱ	2
17163	英語講読A	2
17164	英語講読B	2
17165	英文法	2
17166	英作文	2
17161	英語特演Ⅰ	2
17162	英語特演Ⅱ	2
* 17121	独語Ⅰ	2
* 17122	独語Ⅱ	2
17123	独語Ⅲ	2
17124	独語Ⅳ	2
17127	独語特演A	2
17128	独語特演B	2
17131	仏語Ⅰ	2
17132	仏語Ⅱ	2
17133	仏語Ⅲ	2
17134	仏語Ⅳ	2
17137	仏語特演A	2
17138	仏語特演B	2
17141	伊語Ⅰ	2
17142	伊語Ⅱ	2
17143	伊語Ⅲ	2
17144	伊語Ⅳ	2
17147	伊語特演A	2
17148	伊語特演B	2
* 17151	中国語Ⅰ	2
* 17152	中国語Ⅱ	2
17153	中国語Ⅲ	2
17154	中国語Ⅳ	2
17157	中国語特演A	2
17158	中国語特演B	2
17191	日本語初級Ⅰ	2
17192	日本語初級Ⅱ	2
17193	日本語中級Ⅰ	2
17194	日本語中級Ⅱ	2
17195	日本語上級Ⅰ	2
17196	日本語上級Ⅱ	2
17197	日本語特演	2

健康・運動科目

科目番号	授業科目名	単位数
18011	健康・運動理論	2
* 18012	健康・運動実技A	1
* 18013	健康・運動実技B	1

一般教養科目

科目番号	授業科目名	単位数
11011	哲学A	2
11012	哲学B	2
11021	宗教学	2
11033	言語学A	2
11034	言語学B	2
11041	文学概論	2
11044	中国文学	2
11046	日本文学	2
12014	考古学	2
12022	歴史学A	2
12023	歴史学B	2
12021	日本国憲法	2
12031	文化人類学	2
12041	心理学	2
13011	数学	2
13021	化学	2
13033	生物多様性学	2
13034	基礎生物学	2
13042	生命科学	2
13053	自然科学概論	2
13071	物理学	2

芸術教養科目

科目番号	授業科目名	単位数
15122	美学	2
15123	現代芸術概論	2
15136	美術史	2
16122	民族音楽学概論	2
16133	音楽史	2
52501	ポピュラー音楽論	2
16905	演劇概論	2
14061	アートマネジメント概論	2
14055	キャリアデザイン基礎	2
14013	芸術と風土	2
14023	芸術と科学	2
14033	言語と文化	2

沖縄の文化に関する科目

科目番号	授業科目名	単位数
11047	琉球文学	2
12024	琉球沖縄史A	2
12025	琉球沖縄史B	2
12032	民俗学	2
13052	自然環境論	2
14041	沖縄学	2
15135	沖縄美術工芸史	2
16141	琉球芸能文化論	2
11035	琉球語基礎	2

※ 当該年度の開講の有無（隔年開講の科目もあるので注意）及び開講学期等については、当該年度の『開設授業科目表』を参照すること。

* 以下の科目は人数制限を行うため、登録人数が上限に達した場合は受講できない可能性があるため留意すること。「英語Ⅰ・Ⅱ」「独語Ⅰ・Ⅱ」「中国語Ⅰ・Ⅱ」「コンピュータ情報論」「健康・運動実技A・B」

履 修 希 望 科 目 表

氏名				
履修期間	年 月 日 ～ 年 月 日			
履修希望科目	科目番号	学期	科目名	単位数
	(履修期間 更新の場合) 既に履修を許可 された期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
備考				

出願書類等一覧表【科目等履修生】

氏名	
----	--

以下の書類を順序どおりにクリップでとめ、一番上に本票を添付し、封筒に入れること。

順序	出願書類	チェック欄
1	入学志願票（マイページよりカラー出力）	☐
2	履修希望科目表	☐
3	卒業証明書又は卒業見込証明書 日本語以外の言語で作成されている証明書は日本語訳を添付する。 ※本学の卒業者又は卒業見込者及び履修期間の更新手続き者は不要	☐
4	成績証明書 日本語以外の言語で作成されている証明書は日本語訳を添付する。 ※本学の卒業者又は卒業見込者及び履修期間の更新手続き者は不要	☐
5	（外国人のみ） 日本語能力を証明できる書類 ※履修期間の更新手続き者は不要 ※日本国籍を有する二重国籍者は提出不要。	☐
6	（外国人のみ） 旅券の写し及び在留カード表裏両面の写し。 ※履修期間の更新手続き者は不要 なお、更新する履修期間中に在留期間が切れる場合は、更新後の在留カードの写しを提出すること。 ※日本国籍を有する二重国籍者は日本の旅券の写しを提出すること。	☐
7	（県内に住所を有する該当者） 住民票抄本等 配偶者又は一親等親族の住民票抄本を提出する場合、戸籍謄本も提出。 ※履修期間の更新手続き者は不要	☐
8	（職務を持つ者のみ） 所属長の承諾書（任意の様式） ※履修期間の更新手続き者は不要	☐

注1 この封筒は1人分のみとし、2人以上を封入しないこと。